

<政策>

政策目標	4 個性が輝く高等教育の振興
概要	「知識基盤社会」において、我が国が活力ある発展を続けていくために、高等教育を時代のけん引役として社会の負託に十分応えるものへと変革する一方、社会の側がこれを積極的に支援するという双方向の関係を構築する。



<施策>

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	大学などにおける教育研究の質の向上
施策の概要	大学等の教育研究を支える基盤を強化しつつ、 特色ある発展に向けた取組などを支援 することや、事前・事後の評価の適切な役割分担と協調を確保すること等により、大学等の国際化や 教育研究の質の向上・保証を推進 する。
達成目標1	大学の学士課程を中心とした教育内容・方法等の改善・充実が図られる。 各大学が、単独で又は連携して、 個性・特色を踏まえた人材の育成機能を強化 する。
達成目標2	国公私立大学を通じた競争的環境の下で、明確な人材養成目的に基づき、個々の専門分野の枠を超えた組織的な指導体制で展開される体系性・一貫性のある教育に基づいた大学院教育を確立する。
達成目標3	大学の国際競争力を強化し、国際的に活躍できる人材を育成する。
達成目標4	事前・事後の評価の適切な役割分担に基づき、各大学の継続的な教育研究の質の向上を図る。



<事業>

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	未来医療研究人材養成拠点形成事業	
事業の目的	我が国の成長分野と位置付けられている健康・医療関連産業の活性化や、国民に提供する医療水準の向上に資するため、高度な教育・研究・診療機能を有する大学・大学附属病院において、我が国の将来の医療をリードできる人材養成のための教育プログラムを構築し、 医療関連分野のイノベーションの推進を担う人材、高齢化に伴う医療ニーズの変化に対応し得るリサーチマインドを持った優れた医師等を養成 する。	
事業概要	大学・大学附属病院による以下の取組を支援する。【補助率：定額補助】 ○メディカル・イノベーション推進人材を養成するための 教育プログラム・コースの構築及び学生等への教育 ○リサーチマインドを持った総合診療医等を養成するための 教育プログラム・コースの構築及び学生等への教育	
本事業と施策の関係	大学・大学附属病院が、 理念や強み、特色、地域性等を活かして 、本事業のテーマに沿った教育拠点を形成することにより、 我が国の将来の医療をリードし、様々な医療課題に対応できる高度医療人材を養成 する。	
アウトカム	定量的な成果目標①	平成29年度までに専門医療人(メディカル・イノベーション推進人材)を3,551人養成する。
	成果指標①	専門医療人の養成人数(メディカル・イノベーション推進人材養成プログラム・コースにおける養成人数)
	定量的な成果目標②	平成29年度までのトランスレーショナルリサーチ(TR)等の産業界との共同研究の実施状況 ※目標件数、実績件数等は精査中
	成果指標②	トランスレーショナルリサーチ(TR)等の産業界との共同研究の実施件数
	定量的な成果目標③	平成29年度までのメディカル・イノベーション推進人材養成に関するシンポジウムやセミナー等への参加大学状況 ※目標件数、実績件数等は精査中
	成果指標③	メディカル・イノベーション推進人材養成に関するシンポジウムやセミナー等への参加大学数
	定量的な成果目標④	平成29年度までに専門医療人(総合診療医)を12,876人養成する。
	成果指標④	専門医療人の養成人数 (リサーチマインドを持った総合診療医養成プログラム・コースにおける養成人数) ※なお、現在、厚生労働省の審議会において議論されている新たな専門医制度を踏まえ、総合診療専門医の認定数等、数値目標を精査する
	定量的な成果目標⑤	平成29年度までのリサーチマインドを持った総合診療医養成に関するシンポジウムやセミナー等への参加大学状況 ※目標件数、実績件数等は精査中
	成果指標⑤	リサーチマインドを持った総合診療医養成に関するシンポジウムやセミナー等への参加大学数
アウトプット	メディカル・イノベーション推進人材養成プログラム・コース数	
	リサーチマインドを持った総合診療医養成プログラム・コース数	
本事業の成果と上位施策との関係	本事業により、 各大学の理念や強み、特色、地域性等を活かした教育拠点が形成され、教育プログラム・コースが展開 されることで、 我が国の将来の医療をリードし、様々な医療課題に対応できる高度医療人材が養成 される。	